

「健康長寿あいち宣言」における数値目標の達成状況

～ 県民の健やかな成長といきいきとした健康長寿の実現をめざして ～

本県では、来るべき超高齢社会に向けて、平成18年3月に発表した「健康長寿あいち宣言」に基づき、「長生きしてよかった」と思えるあいちづくりを進めています。

宣言発表と同時に、「健康長寿あいち」を実現するため、「身体面」と「メンタル面」の2つの数値目標を掲げ、その目標達成のため様々な施策を展開してきました。

平成22年度は目標年次となっており、その結果は次のとおりでした。

1 「健康長寿あいち」の数値目標と結果

(1) 身体面

<目標>

県内での65歳以上人口に占める健康長寿高齢者の割合が、5年間で全国値より4ポイント上回ります。

健康長寿高齢者の割合の、愛知県と全国平均との差

| | 愛知県 | 全国 | 愛知県と全国値との差 |
|------|---------------------|---------------|------------|
| 17年度 | 83.8% (平成16年10月) | 81.2% (同左) | プラス2.6ポイント |
| 18年度 | 83.5% (平成17年10月) | 80.7% (同左) | プラス2.8ポイント |
| 19年度 | 83.4% (平成18年10月) | 80.5% (同左) | プラス2.9ポイント |
| 20年度 | 83.6% (平成19年10月) | 80.7% (同左) | プラス2.9ポイント |
| 21年度 | 83.6% (平成20年10月) | 80.6% (同左) | プラス3.0ポイント |
| 22年度 | 83.7% (平成22年4月) | 80.7% (同左) | プラス3.0ポイント |

※健康長寿高齢者数とは？

65歳以上人口－(介護保険認定者＋医療入院者－介護療養型医療施設入所者)

<結果>

平成22年度において、愛知県は全国値よりも「3ポイント」上回り、全国5位であります。残念ながら目標であった「4ポイント」には届きませんでした。

今後とも、健康長寿高齢者の割合を高めてまいります。

(2) メンタル面

<目標>

「事故に気を付けて、毎日元気で外出しよう。」を合い言葉に、5年間で週4日以上外出する人の割合を全国平均まで上げます。

週4日以上外出する人の割合の、愛知県と全国平均との差

| | 愛知県 | 全 国 | 愛知県と全国との差 |
|------|-------------------------|------------------------|---------------|
| 17年度 | 51.9% (平成18年1月 県調査) | 67.4% (平成15年度内閣府調査) | マイナス 15.5ポイント |
| 18年度 | 47.7% (平成18年10月 県調査) | 59.7% (平成17年度内閣府調査) | マイナス 12ポイント |
| 19年度 | 58.9% (平成19年9月 県調査) | 59.7% (平成17年度内閣府調査) | マイナス 0.8ポイント |
| 20年度 | 53.9% (平成20年7月 県調査) | 59.7% (平成17年度内閣府調査) | マイナス 5.8ポイント |
| 21年度 | 53.5% (平成21年8月 県調査) | 59.7% (平成17年度内閣府調査) | マイナス 6.2ポイント |
| 22年度 | 74.4% (平成22年8月 県調査) | 70.3% (平成20年度内閣府調査) | プラス 4.1ポイント |

※平成18年度から21年度までの全国のデータは、平成17年度内閣府「高齢者の住宅と生活環境に関する意識調査」が最新であったため、この調査データを用いている。

<結果>

平成22年度において、愛知県は全国値よりも「4.1ポイント」上回ることができ、目標であった「全国平均」を達成することができました。

今後とも、高齢者の方々の外出を一層増やして、生きがいを持った高齢者の方の率を増やしてまいります。

2 「健康長寿あいち宣言」とは

愛知県が県民の健康長寿を実現するために、平成18年3月22日に開催された「あいち健康の森推進会議」で賛同を得て発表した宣言で、都道府県レベルでは初の具体的数値目標を掲げています。

「健康長寿あいち宣言」

愛知県は、産・学・行政の協働のもとで、県民の健やかな成長といきいきとした健康長寿の実現をめざすことを、ここに宣言します。

- ・子どもからおとしよりまで、全世代にわたる健康実現をめざします。
- ・こころ通いあい、活かしあう活力ある地域社会を実現します。
- ・県民の健康づくりを支える産業の育成を支援します。